

iStorage NS100Tm (2nd-Gen) ご使用時の注意事項

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をご使用になる前に、ご確認いただきたい事項がございます。
恐れ入りますが、本書の内容を必ずご一読くださいますようお願いいたします。
なお、本書は必要なときに参照できるよう、大切に保管してください。

● 本製品の各種マニュアルの入手方法について

本製品のユーザーズガイド、メンテナンスガイド、インストレーションガイド、BMC管理コンソールユーザーズガイドなどの各種マニュアルはEXPRESSBUILDER内に格納、または装置添付されています。なお、最新版のマニュアルは下記に掲載されておりますのでご参照ください。

<https://www.support.nec.co.jp/TopHWGuidanceContents.aspx>

「ハードウェア」の「型番・モデル名から探す」を選択

→モデル名：NS100Tm (2nd-Gen)を入力し「モデル名で検索」を選択

→検索結果からモデル名を選択

→「製品マニュアル」を選択

→該当モデルのユーザーズガイドを選択

● 本製品のファームウェアおよびソフトウェアの入手方法について

本製品の最新版の BMCファームウェアやBIOSファームウェア、ドライバなどのアップデート情報は下記に掲載されておりますのでご参照ください。

<https://www.support.nec.co.jp/TopHWGuidanceContents.aspx>

「ハードウェア」の「型番・モデル名から探す」を選択

→モデル名：NS100Tm (2nd-Gen)を入力し「モデル名で検索」を選択

→検索結果からモデル名を選択

→「修正情報・ダウンロード」を選択

● 最新のESMPRO/ServerManagerの入手方法について

以下のNECサポートポータルサイトからダウンロードしてください。

・ ESMPRO/ServerManager Ver. 7

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110069>

インストール後、ESMPRO/ServerManagerセットアップガイドを参照して必要な設定を行ってください。なお、ESMPRO/ServerManagerからBMCへのアクセス方式がRedfishの場合は、ESMPRO/ServerManagerのリモートコンソール機能、およびコンソールログ設定を利用できません。

● 最新の装置情報収集ユーティリティの入手方法について

障害解析に必要な情報を収集できるようにするために、装置情報収集ユーティリティを最新版へアップデートしてください。装置情報収集ユーティリティは、障害発生時にOS上からシステムイベントログ (SEL) など采取するツールであり、障害解析に必要です。最新版へアップデートしない場合は障害発生時に必要な情報が採取できない場合があります。

[装置情報収集ユーティリティの最新バージョンおよび、ダウンロード先]

<https://www.support.nec.co.jp/GuidanceCategoryProductSearch.aspx>

その他

→ 装置情報収集ユーティリティ

→装置情報収集ユーティリティ (Windows版 Ver 3.x.x)

● セキュアブート証明書リセット後の復旧手順について

セキュアブートが有効に設定され、以下の更新プログラムが適用済みのWindows Server環境においてメンテナンスガイドに記載されている「BIOS設定 (NVRAM) のクリア」または「Enroll All Factory Default Keys」を実行した場合、セキュアブート証明書が工場出荷時設定に戻るため以下の事象が発生する可能性があります。



CBZ-065127-005-02

[対象Windows Server OS環境/更新プログラム]

・Windows Server 2025 : KB5066835 (2025年10月14日以降)

[事象]

- ・POST終了後に「Secure Boot Violation」画面が表示され、OSが起動できない。
- ・Windows Server OS起動時に、BitLocker回復キーの入力を求められる。

[対処方法]

「BIOS設定 (NVRAM) のクリア」または「Enroll All Factory Default Keys」を実行し、上記事象が発生した場合は、以下の2つの手順を実施し、復旧してください。

1. セキュアブート証明書の更新について

以下の資料を参照し、「4. セキュアブート証明書の更新方法」の手順を実行してください。

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140110352>

2. CVE-2023-24932 (セキュアブートのセキュリティ機能のバイパスの脆弱性) の軽減策有効化後に発生する問題と対処方法について

以下の資料を参照し、「6. 復旧方法」の手順を実行してください。

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140110302>

● メモリダンプが生成されない事象について

STOPエラーが発生した場合に、メモリダンプが生成されない事象が発生する場合があります。

詳細につきましては、下記マイクロソフト社のサイトをご覧ください。

[事象]

Windows Server 2025に 2025 年 12 月以降の更新を適用するとメモリダンプが生成されない場合がある

https://jpwinsup.github.io/blog/2026/05/12/Performance/Hang_BSOD/MemoryDumpNotGeneratedOnWS2025/

[対処方法]

インターネットに接続できる装置にて下記のサイトを参照し、

2026 年 5 月 12 日 - KB5087539 (OS ビルド 26100.32860) 以降の更新プログラムを適用してください。

なお、適用方法は、適用する更新プログラムのページにてご確認ください。

Windows Server 2025 の更新プログラムの履歴

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/5047442>

● OS 再インストール後のデータパーティションについて

2TB以外のHDDを搭載しているモデルでは、OS再インストール時に「ディスクを初期化してOSおよびデータパーティションを工場出荷状態にする」を選択した場合でも、データパーティションは工場出荷時と同一の構成にはなりません。工場出荷時はデータパーティションが1つの構成となっていますが、OS再インストール後は複数のパーティションに分割された状態となります。データパーティションを工場出荷時と同様に1つの構成へ戻す場合は、EXPRESSBUILDERに格納されている「管理者ガイド (概要編)」を参照のうえ、以下の作業を順番に実施してください。

[対処方法]

1. 「1.4 ボリュームを削除する」を参照し、Dドライブ以外のデータパーティションを削除する
2. 「1.6 ボリュームサイズを拡張する」を参照し、Dドライブの容量を拡張する

■ 本件に関するお問い合わせについて

本書の内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先：ファーストコンタクトセンター

TEL : 0120-5800-72

受付時間 : 9:00~12:00 13:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日を除く)

※番号をお間違えにならないようお確かめの上、お問い合わせください。

